

令和7年度 eモニターアンケート 結果報告書

1 実施概要

実施課	予防課	047-435-1114
調査テーマ	住宅用火災警報器について	
調査趣旨	ここ数年、市内の建物火災のうち、住宅火災は約7割を占めており、火災による死者はすべて住宅で発生したものである。住宅火災による被害の軽減を図るため調査を行う。また、調査結果は、住宅用火災警報器の設置が義務化されてから15年以上経過し、機器の交換（設置から約10年程度）も含めた更なる設置の促進を図るため住宅防火に関する広報施策に活用する。	

2 調査概要

期間	令和7年10月10日 ～ 令和7年10月24日	
対象	全eモニター	
モニター数	675人	回答率
回答数	480人	71.1%

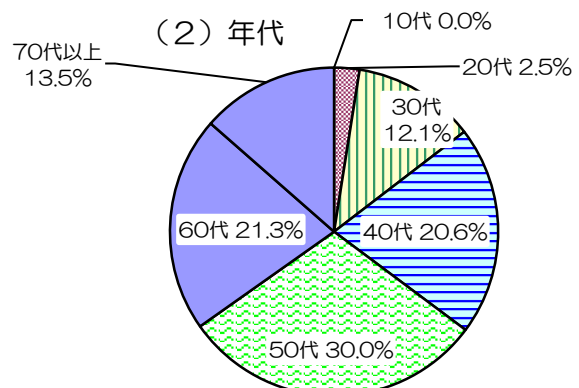
3 回答者情報

(1) 性別

分析に不要なため、性別は調査しておりません。

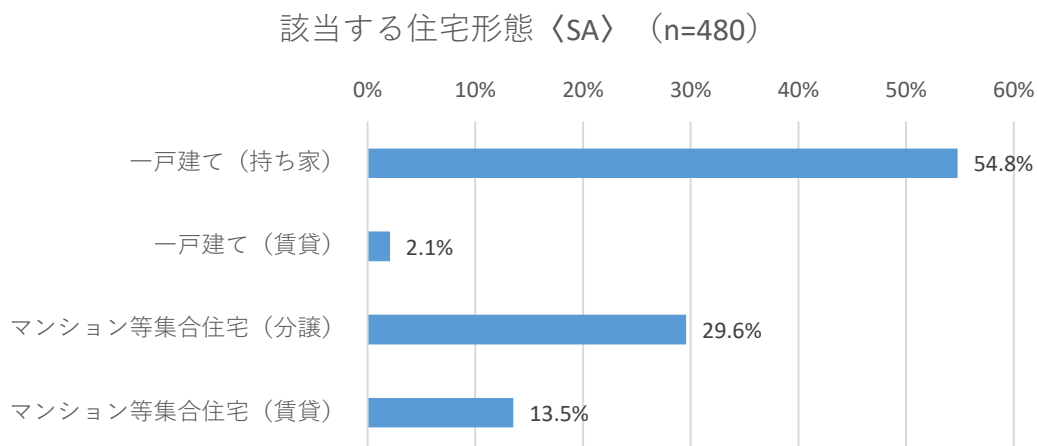
(2) 年代

年代	回答数	構成比
10代	0人	0.0%
20代	12人	2.5%
30代	58人	12.1%
40代	99人	20.6%
50代	144人	30.0%
60代	102人	21.3%
70代以上	65人	13.5%

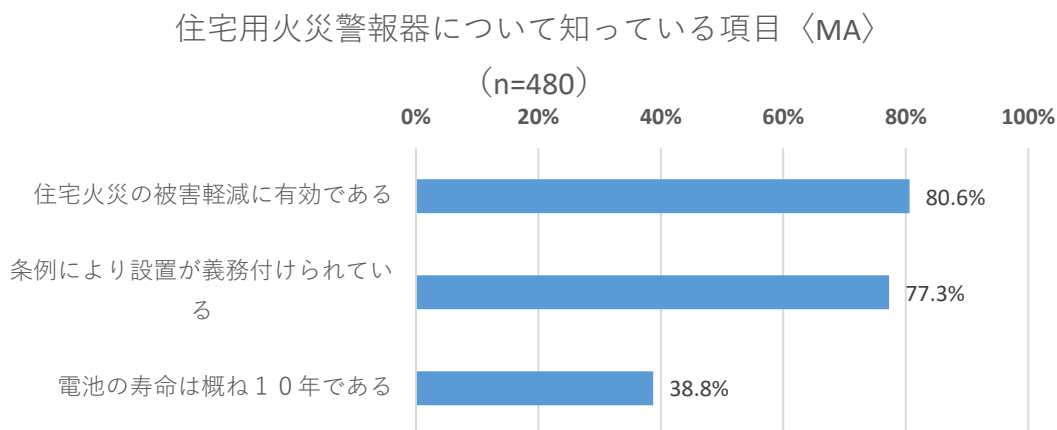


4 結果概要

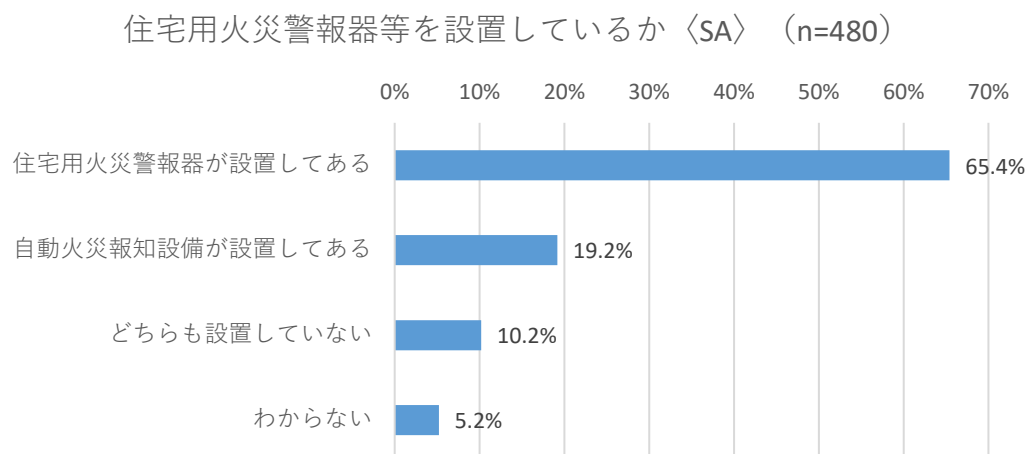
【問1】お住まいの住宅形態は、次のうちどれに該当しますか。（1つ選択）



【問2】住宅用火災警報器について知っている項目を選んでください。（複数回答可）

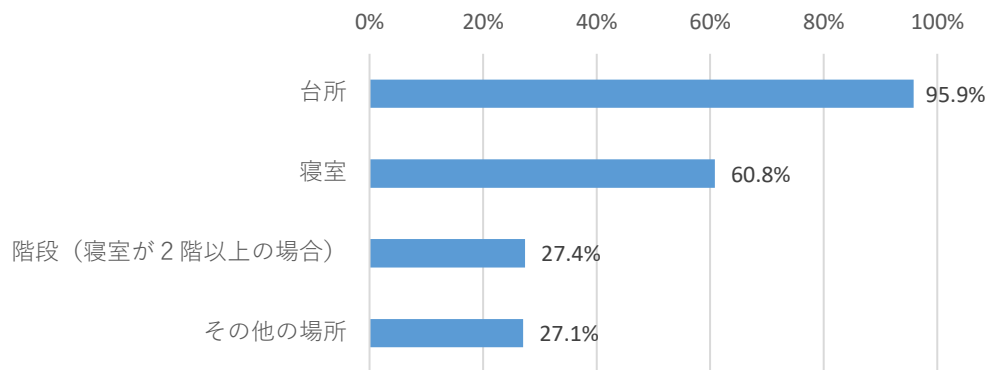


【問3】住宅用火災警報器等を設置していますか。（1つ選択）



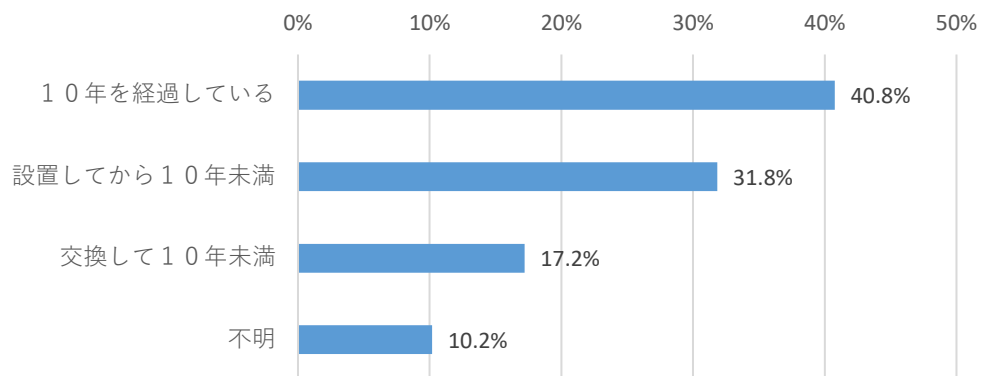
（【問3】で住宅用火災警報器が設置してあるを回答した方）
【問4】住宅用火災警報器はどこに設置されていますか。（複数選択可）

住宅用火災警報器の設置場所〈MA〉（n=314）



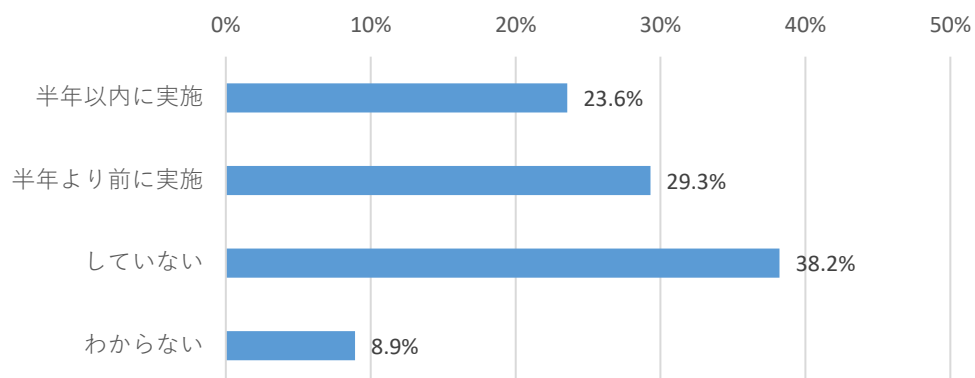
（【問3】で住宅用火災警報器が設置してあるを回答した方）
【問5】住宅用火災警報器は設置してから10年を経過していますか。（1つ選択）

住宅用火災警報器の設置経過年数〈SA〉（n=314）



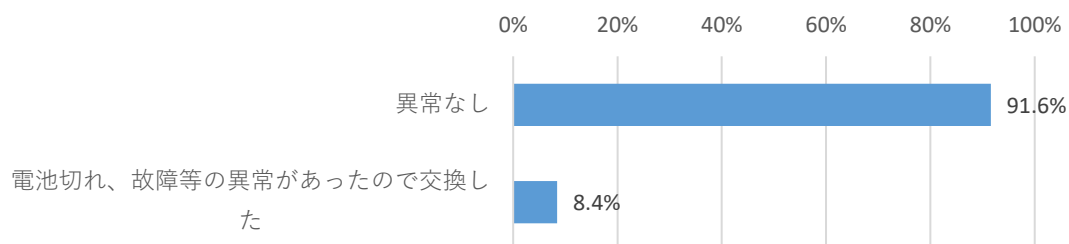
（【問3】で住宅用火災警報器が設置してあるを回答した方）
【問6】住宅用火災警報器の交換または作動確認などを行いましたか。（1つ選択）

住宅用火災警報器の点検の実施〈SA〉（n=314）



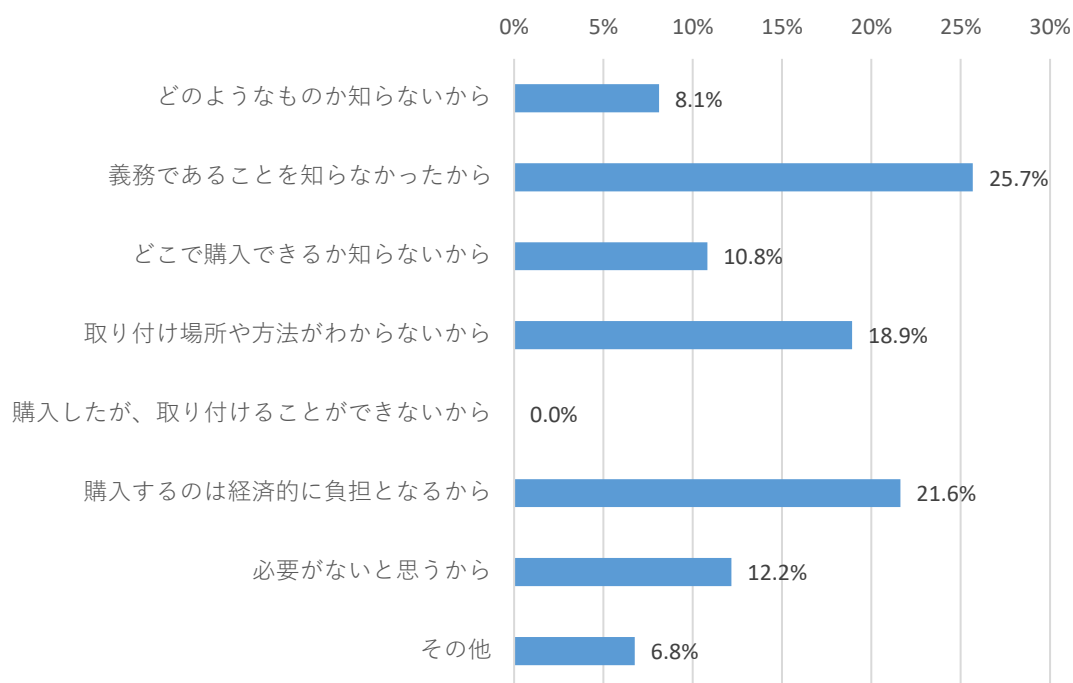
（【問6】で半年以内に実施又は半年より前に実施を回答した方）
 【問7】住宅用火災警報器の状態はどうでしたか。（1つ選択）

住宅用火災警報器の点検の結果〈SA〉（n=166）



（【問3】でどちらも設置していないを回答した方）
 【問8】住宅用火災警報器等を設置していない理由は何ですか。（複数回答可）

住宅用火災警報器の設置していない理由〈MA〉（n=74）



※調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し小数点以下第1位まで表記しています。このため、単数回答の合計が100.0％を上下する場合があります。また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問（複数回答）では、回答率は100.0％を上回る場合があります。

調査結果に関する
お問い合わせ先

予防課

047-435-1114